

PS Cで出航停止処分を受けた劣悪サブスタンダード船

東京MOUでは、各加盟当局のPS C検査官が年間 30,000 件以上のPS C検査を実施しています。このうち、約 1, 000 件については、検査の結果、条約等の基準への不適合が確認され、当該不適合が海上航行安全確保、海洋環境保全などに重大な影響を及ぼすと判断された結果、是正措置を講じるまで出航を差し止める処分（**detention**）を受けています。

寄港国当局は、出港停止処分を行った際には、条約の規定に従って処分を受けた船舶の旗国及び関係する認定機関に通告を行うこととなっていますが、その際、処分の根拠となる不適合事項の証拠として不適合に係る写真を撮るのが一般的です。

東京MOUでは、検査結果に関する情報の共有、次回検査の参考等に資するため、PS C検査官が現場で撮影した写真や動画を検査結果とともに検査情報データセンター（**APCIS**）にアップロードすることを推奨しています。写真のアップロードを推進するため、2009年から毎年アップロードされた写真の中から“**Deficiency Photo of the Year**”を選出、選出された写真を撮影したPS C検査官をPS C委員会の場で表彰する制度を運用しています。

ここに纏めたのは、“**Deficiency Photo of the Year**”表彰制度創設以降、表彰された「劣悪サブスタンダード船」の不適合に係る写真です。アジア太平洋地域では、まだまだこのような条約等の基準に適合していない船舶が横行しており、東京MOUは、これら船舶の撲滅に向け、精力的に活動を行っています。



2009年表彰 2009年10月22日 ロシア・ヴァニノ港（ばら積船：乗降用梯子の不適合）



2010年表彰：2010年6月29日 パプアニューギニア・ラエ港（タンカー：舷窓（水密窓）の破損）



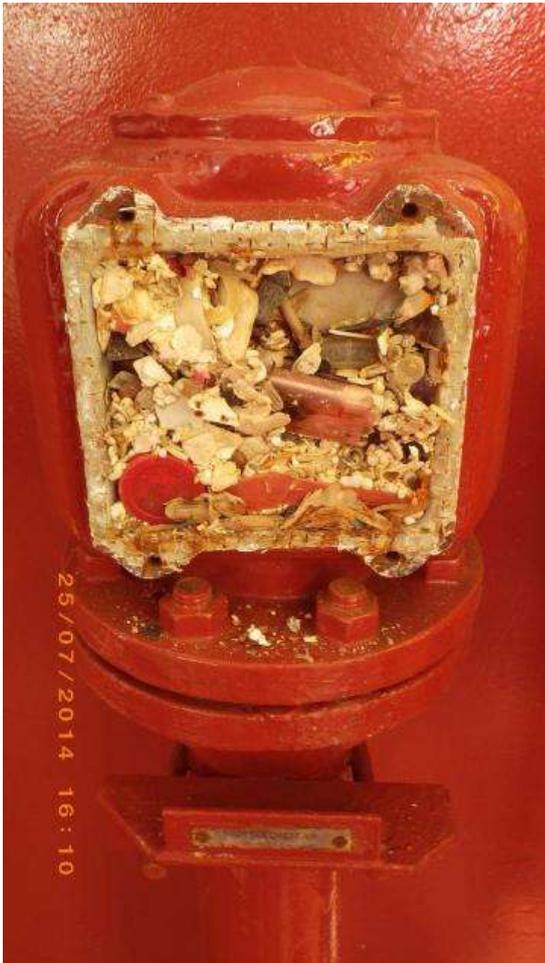
2011年表彰：2011年6月10日 ロシア・ヴァニノ港
（一般/多目的貨物船：水密窓の不適合—エアコン取付により閉鎖不能）



2012年表彰：2012年6月28日 チリ・サンアントニオ港
(コンテナ船：避難経路に関する不適合ー通行不能)



2013年表彰：2013年7月9日 フィリピン・サンボアング港
(ばら積貨物船：放水口の過度な腐食・劣化)



2014 年表彰

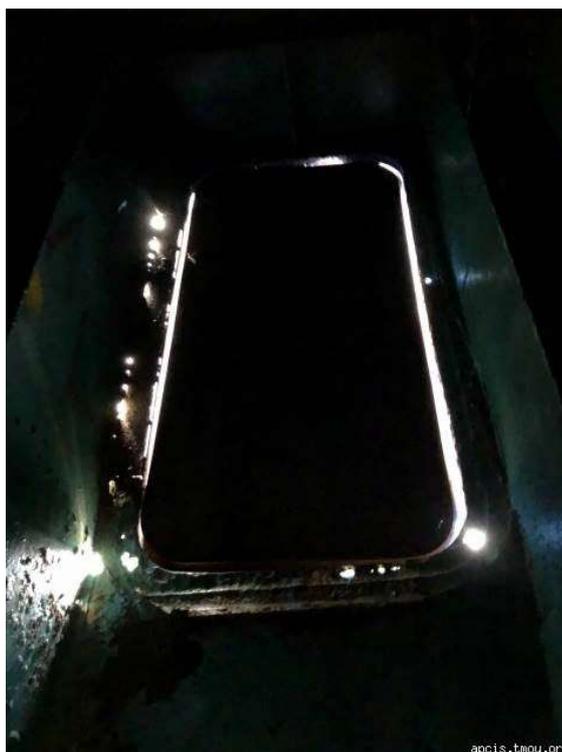
2014 年 7 月 25 日 オーストラリア・ブリスベン港
(コンテナ船：通気管の不適合)



2015 年表彰：2015 年 7 月 15 日 香港（中国）・香港（コンテナ船：通気管の過度な腐食）



2016 年表彰：2016 年 1 月 28 日 ロシア・ナホトカ港
(一般/多目的貨物船：荒海航行による船側外板の亀裂)



2017 年表彰：2017 年 11 月 28 日 シンガポール港
(一般/多目的貨物船：水密扉及びその周囲の外板の腐食)



2018 年表彰：2018 年 5 月 27 日 中国・上海港（コンテナ船：固縛装置の過度な損耗）



2019 年表彰：2019 年 9 月 5 日 日本・高松港（非常用ポンプ室浸水）



2020 年表彰 : 2020 年 2 月 18 日 フィリピン・レガスピ港 (救命艇天蓋の破損)



2021 年表彰 : 2021 年 1 月 21 日 中国・上海港 (船体外板の破孔)